



瀬戸SOLAN学園初等中部
2026年度第4学年 学年通信
第16号 4月30日発行
私、負けましたわ！

私、負けましたわ！

4年1組の様子。言語の時間などに、教科書以外の詩や文章を音読することがあります。

良質な文に触れ、日本語の語感を楽しむ。そして何より、みんなで声を合わせるの心地よいものです。

これまでに「表現読み『それ本当？』」「早口言葉」「回文」「吾輩は猫である」を音読してきました。

先日は、早口言葉に挑戦しました。音読後、みんなの前で読む「チャレンジャー」を募集。負荷の高いチャレンジですが、多くの子が立候補しました。

失敗しては「あ～！」と悔しがり、成功すれば「お～！」と拍手が沸き起こる。そんな熱気の中、ある子が驚くほど見事な早口言葉を披露しました。教室中が「……すごい」という感嘆に包まれた、その時です。

直前に挑戦していた子が、間髪入れずにこう言いました。

「私、負けましたわ！」

この発言に、私は衝撃を受けました。

なぜなら、これが「回文」（上から読んでも下から読んでも同じ）になっていたからです。

これまでに音読してきた回文を、負けを認めるユーモアとして即座に応用したそのセンス！

私の方こそ「私、負けましたわ！」と脱帽した瞬間でした。

知識を自分のものにして、遊び心たっぷりに使いこなす。

こうしたやり取りが生まれるのも、みんなで学んでいる良さだだと改めて感じました。

かいぶん
回文
しんぶんし
たけやぶやけた
ダンスがすんだ
わたしをしましたわ
もんくだ
文句出しようもないな、
もう吉田君も

早口ことば
なまむぎ なまごめ なまたまご
となりのきやくは
よく かきくうきやくだ
ぼうずが びょうぶに
じょうずに ぼうずの絵を
かいた
青まき紙 赤まき紙 黄まき紙